

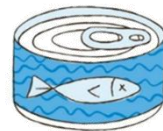
「もったいない」から「ありがとう」へ

フードドライブ

を開催しました！

余っている食べ物を、必要な人に届けることを「フードドライブ」と言います。

コロナ禍の長期化で食べることに困っている外国人が急増していることから、NPO 法人フードバンクはりまと連携し、3月28日(日)イーグレひめじ3階の創作室でフードドライブを開催しました。



当日はあいにくの雨でしたが、フードバンクはりま代表の辻本さんと2名のボランティアさんが来てくださり、およそ100の個人・団体から約400キロの食品や日用品が寄付されました。



「中学校の生徒会が中心となって学校全体で集めた」や「これを機に職場内でフードドライブサークルを立ち上げた」という話もあり、食品ロスに対する意識や困っている人を助けたいという機運の高まりを感じました。

フードドライブは来年度も開催予定です。ぜひみなさんのご協力をお願いします。



NPO 法人
フードバンクはりま
辻本さん

コロナ禍でますます食べることもできない家庭が増えています。このような状況だからこそ支援活動の輪を広げていかなければなりません。今後も互いに支え合う社会づくりにご協力をお願いします。